令和４年　　月　　日

別紙１

岐阜県知事　様

所在地

名称

代表者職氏名

情報セキュリティ体制報告書

　次のとおり、情報セキュリティ体制を確保していることを確認しましたので報告します。

|  |  |
| --- | --- |
| **情報セキュリティ責任者名** |  |
| **対策項目** | **確認欄** |
| **１．システム的対策** |
| (１)　リスク低減のための措置 |
|  | ①アクセス権限の確認・多要素認証の利用・不要なアカウントの削除を行っている。 | □ |
| ② IoT 機器を含む情報資産の保有状況を把握している。 | □ |
| ③ セキュリティパッチ（最新のファームウェアや更新プログラム等）を迅速に適用している。 | □ |
| ④ メール誤送信を防止するためのシステム等を導入している。【導入しているシステム等の内容が分かる書類も添付すること】 | □ |
| (２)　インシデントの早期検知のための取り組み |
|  | ① サーバ等における各種ログを確認している。 | □ |
| ② 通信の監視・分析やアクセスコントロールを点検している。 | □ |
| (３)　インシデント発生時の適切な対処・回復 |
| 　 | ① データ消失等に備えて、データのバックアップの実施及び復旧手順を確認している。 | □ |
| **２．人的対策** |
| (１)　組織における対策 |
| 　 | ① セキュリティ事故発生時に備えて、事故を認知した際の対処手順を確認し、対外応答や社内連絡体制等を準備している。【事故発生時の対処手順及び報告体制等を簡潔に記載した資料を添付すること】 | □ |
|  | ②定期的に情報セキュリティに関する研修を行っている。 | □ |
| ③不審なメールを受信した際には、情報セキュリティ担当者等に迅速に連絡・相談する体制としている。 | □ |
| (２)　各個人における対策 |
|  | ①各端末等のパスワードについて、定期的に変更させ、６文字以上で英数字を混ぜる等により第三者が類推しにくいものとしている。 | □ |
| ②文書・メールの送受信時に注意すべき事項について、パソコン・作業場所の近くに貼付する等により注意喚起している。 | □ |

※チェックできない項目がある場合は、その代替手段及び今後の対応方針について下記に記載してください。

|  |
| --- |
| 未チェック項目の代替手段・今後の対応方針 |
| ※未チェック項目の番号を記載のうえ、代替手段や対応方針を記載。【参考：記載例】（１）④　メール誤送信対策として、職員によるダブルチェックやファイルのパスワード設定を実施 |

【添付資料】

□導入しているメール誤送信を防止するためのシステム等の内容が分かる書類＜1(1)④＞

□事故発生時の対処手順及び報告体制等を簡潔に記載した資料＜2(1)＞